



Q：音楽家の坂本龍一さんが中咽頭がんであることを公表されました。どのような病気ですか？

A：鼻や口の奥にある部分を咽頭と呼びますが、さらに上咽頭、中咽頭、下咽頭に分類され、口を開けた時に口の奥の突き当たりに見えるあたりが中咽頭です。中咽頭は、食物や空気の通路であり、食物を飲み込む嚥下や、言葉を話す構音こうおんをうまく行うために重要な働きをしています。

発がんに関しては、喫煙や過度の飲酒を長期間続けることが危険因子とされています。50歳から60歳代に多く、圧倒的に男性に多いがんです。ま

た、食道や口腔のがんを合併することがあり、注意が必要です。初期症状は、食物をのみ込むときの違和感・しみる感じなどです。やがて、喉の痛みや飲み込みにくさ・しゃべりにくさなどが少しずつ強くなり、さらに進行すると耐えられない痛み・出血・開口障害・嚥下障害・呼吸困難などの症状が出現してきます。



主体となる治療法は放射線治療と手術治療です。放射線治療は比較的早期の中咽頭がんが適応となり、手術と同等の治療成績が期待できます。

（岡田俊一・おかだ内科クリニック院長、甲府市北口2-9-12、ニッコー北口駅前ビル2F）

☎0555・2888・1800-